



総務委員会では、会員各位の満足度向上のため、新入会員歓迎会や新入会員ガイダンス、理論政策更新研修などの様々なサービスを提供しています。特に、本年度は当協会の初めての試みとして、新入会員歓迎会を交流会にし、一般会員の皆様でもご参加しやすい内容に変更しました。また、本年度も「経営診断実務研修」を開催する予定です。「経営診断実務研修」は、主に企業内診断士の皆様を対象にした

今後の予定

セミナー

オープンセミナー(会員研修委員会主催)

日 時	会 場	テ ー マ	講 師
6月17日(土)13:30~17:00	神戸市産業振興センター 905号室	ビジネスモデルキャンパス	大西 貢由美会員
7月15日(土)13:30~17:00	神戸市産業振興センター 802号室	経営改善計画作成のための計数計画の作り方	西口 延良会員
10月11日(水)午後(予定)	理化学研究所(ポートアイランド)	理化学研究所スーパーコンピュータ「京」見学実習	理化学研究所員
11月18日(土)14:00~16:00	神戸市産業振興センター 802号室	金融機関の現状の取組みと診断士への期待	財務省近畿財務局 神戸財務事務所理財課長 七里 新氏
12月 2日(土)14:00~16:00	神戸市産業振興センター 802号室	中小企業の経営支援・知財支援について	独立行政法人 工業所有権情報・研修館 知財活用支援センター長補佐 千葉 慎二氏
2018年2月実施予定(調整中)	神戸市産業振興センター(予定)	日銀セミナー	日本銀行神戸支店・支店長
※代表:田中秀和 hide-kazu-0285@maia.eonet.ne.jp			

協会行事

日 時	予 定	主催・場所	日 時	予 定	主催・場所
6月24日(土) 16:15~20:00	新入会員歓迎会&ガイダンス	ザ マーカススクエア 神戸 5階レセプションルーム	9月16日(土) 12:45~17:00	理論政策更新研修(後期)	神戸市産業振興センター ハーバーホール
8月25日(金) 12:45~17:00	理論政策更新研修(前期)	神戸市産業振興センター ハーバーホール	11月 1日(水)	近畿ブロック共同 「診断士の日」イベント	マイドームおおさか

研究会スケジュール

問い合わせ先：078(362)6000

● 青年部会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月5日(月)	神戸市勤労会館	平成29年度の実施事業の検討	参加者全員
7月3日(月)	409号室	未 定	
※開催日は原則、第1月曜日 19:00～21:00			
※参加資格：49歳以下の支部会員			
※連絡先：西口 延良 ANC11775@nifty.com			

● 地域産業活性化研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月 7日(木)	兵庫県中小企業	決定テーマの調査研究	研究会員全員
7月12日(木)	診断士協会会議室		
※開催日は原則、毎月第1水曜日 18:30～20:30			
※連絡先：代表 大場 一正 kohba@alles.or.jp			

● プロコンスキル研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講師(進行役)
7月10日(月)	神戸市産業振興センター	未定	山元 岳司氏
9月11日(月)			
11月13日(月)			
※開催日は原則、奇数月の第2月曜日 18:30～20:30			
※連絡先：山元 岳司 y_take_shi@ybb.ne.jp			
(参加はプロコン育成塾修了者と講師に限りです)			

● HRM研究会 Human Resource Management 人的資源管理

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月6日(火)	県民会館	未定	参加者全員
※今年度は企業内診断士の活動内容をBMY(Business Model You)を使ったヒアリングを行いモデル化し幸福度との関連性についてアンケートを実施し分析を行っています。			
※開催時間は19:00~21:00			
※上記日程以外にも、大学や関係機関との研究交流などを随時実施			
※連絡先：畑 英樹 m.tomimatsu@m-reinforce.com			

28年度中に次の方々が当協会を退会されました(敬称略)

森谷和郎、渡辺力之、高畠和也、植田伸一、正岡慎一、後藤英雅、内橋秀明、出石誠、福山茂樹、朝見昇、目堅孝、濱崎真年、三浦敬一、神谷邦男、糟谷豊、吉川正勝、天良勝、中嶋則明、藤原健太郎、山本憲司(以上正会員)、石川由美子、大場正樹、小西正伸、横尾大輔、初田洋介(以上特別会員)

編集後記

新入会員の中には、診断士としてどう活動していいか不安に思われている方もいらっしゃると思います。私もその1人ですが、広報委員として協会の活動状況を積極的に発信しますので、研究会や委員会、イベントに参加していただき、診断士の活動を盛り上げていきましょう。(稲)

No.111
平成29年6月15日発行

診断ひょうご

一般社団法人 兵庫県中小企業診断士協会 発行者 柴谷 真治

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター8F
TEL (078) 362-6000 FAX (078) 361-8722 URL:http://www.shindan-hg.com

4年目に入った「よろず支援拠点」事業

一般社団法人兵庫県中小企業診断士協会

副会長 藤 田 勉



「よろず支援拠点」は中小企業庁が小規模企業の支援を目的として2014年6月から始めた事業であり、同時期に公布された小規模企業振興基本法等小規模事業者支援の一環として実施されたものです。3年間を目途として事業を始めましたが、想定を超えた経営相談実績数や相談者の満足度の高さ等の理由で4年目の今年度も継続することになりました。

1.「よろず支援拠点」事業の概要

中小企業庁が当事業を始める時に行った説明を以下にまとめます。

全国385万の中小企業、中でもその9割を占める小規模事業者は、地域の経済や雇用を支える極めて重要な存在です。しかしながら、中小企業・小規模事業者からの相談対応を担う既存の支援機関には機関ごと地域ごとに支援のレベル・質・専門分野、活動内容等のバラツキがあるなどの課題もあり、相談体制の更なる整備が必要です。このため、新たに「よろず支援拠点」を各都道府県に整備し、地域の支援機関と連携しながら、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営相談に対応します。

「よろず支援拠点」の主な役割は、以下の3項目です。

- ①既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対する「総合的・先進的経営アドバイス」:商工会議所・商工会、認定支援機関等の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示。フォローアップも実施。
- ②事業者の相談に応じた「適切なチームの編成」:中小企業・小規模事業者の課題に応じた適切な支援チームの編成を支援(チーム編成、支援、フォローアップを実施)。支援チーム編成のため、複数の支援機関、公的機関、企業OB等の「支援専門家」や、大学、大企業等の事業連携の相手先等と調整を実施。
- ③案件に応じた「的確な支援機関等の紹介」:支援機関等との接点が無く相談先に悩む中小企業・小規模事業者の相談窓口として広く相談に応じ、相談内容に応じて、支援機関・専門家を紹介する等、適切な支援が可能な者につなぐ。

また、拠点の能力向上、活動支援、評価、拠点間連携等を図るための全国本部(中小企業基盤整備機構)を設置します。

2.兵庫県「よろず支援拠点」の概要

「よろず支援拠点」はチーフコーディネーター(CCO)、コーディネーター(CO)から構成されますが、兵庫県「よろず支援拠点」は事業開始当初から、公的支援機関との連携窓口役およびCCO、COの活動全般を支援する役であるアシスタント(A)を設置して活動をしています。

兵庫県は日本の縮図と言われるほど重工業から観光、農業を含む産業分野が広く、かつ日本海と太平洋に面する地域・気候の広がりを持っていることが特徴です。そのため、当初から、ものづくり、労務、金融、商品開発等の幅広い経営相談に対応できるチームを構成しましたが、その後さらに充実を図り販路開拓、IT活用支援等にも対応できるようになっています。

また但馬、丹波、宍粟、播磨、淡路の各地域の小規模事業者の相談に対応できるように10か所のサテライト拠点を設置し、信金を中心とした金融機関の支店での現地相談を積極的に行っています。なお、事業開始から相談をさせていただいた企業者数は約3,000社で、兵庫県の企業者16万社の2%弱との相談をさせていただきました。

4年目である今年度の兵庫県「よろず支援拠点」チームは11名ですが、9名が診断士でそのうちの7名は当協会の会員であり、兵庫県「よろず支援拠点」の骨格は当協会会員で構成されています。

3.独立初期診断士及び企業内診断士の方へのお勧め

「よろず支援拠点」のミッションは「総合的・先進的経営アドバイス」を行うことですが、税金を使った活動であり、特定企業の経営活動にまで入り込んだ支援はできないことも事実です。税務やデザイン等の「よろず支援拠点」で対応できない専門分野の支援に関してはミラサボ等の専門家派遣を活用していますが、経営に直結する資料の作成などで経営者を支援することは困難です。

そのため兵庫県「よろず支援拠点」では、独立初期診断士及び企業内診断士を「よろず支援拠点」との連携者として小規模事業者を支援する事業(E連携)を行っています。その骨子は以下のものです。

- ・謝金なしで企業経営を支援する民民契約です。
- ・支援担当者が経営支援経験と診断ポイントを獲得することができます。
- ・兵庫県「よろず支援拠点」のコーディネーターとの連携(指導)により経営支援を実施します。

E連携は、生産工程の改善、補助金申請の支援等のテーマで昨年4件実施しています。中小企業現場の生の経営課題に触れ、それを支援して効果を確認するという貴重な経験を持てる貴重な機会であり、気軽に兵庫県「よろず支援拠点」(078-977-9085)に連絡してください。

研究会報告

観光まちづくりの支援ノウハウを
中小企業経営診断シンポで発表

昨年の11月8日に開催された「平成28年度中小企業経営診断シンポジウム」に、第2分科会発表者として参加してきました。第2分科会は、(一社)中小企業診断協会(以下、本部)が公募・選定した前年度の「会員グループによる調査研究」事業において、報告書を作成したメンバーから論文を募り、その中から入選を3編選んで発表を行うという分科会です。平成28年度は、東京、広島、兵庫のグループの論文が入選を果たし、発表の機会を得ることができました。(地域産業活性化研究会会員 乾竜夫)

発表に至ったいきさつと発表内容

「会員グループによる調査研究」は、新たな診断支援技術を開発することを目的に、都道府県協会会員で構成するグループに本部が委託して実施する事業です。毎年7～8月に募集を行い、7グループ程度が選ばれ、翌年の2月末日までを実施期間とします。今回発表対象となった事業は、私が所属する

地域産業活性化研究会(会長・大場一正、以下、地域研)が行いました。地域研では、このような調査研究を実施するのは初めてではありません。私が地域研に入会した平成20年度から、観光を軸にした地域活性化の調査研究を長年行ってきました。その成果は次図表の通りです。

年度	調査研究対象地	調査研究報告書名	報告会対象者
平成21	猪名川町	健康・長寿の里『自然豊かなふるさと猪名川町(約40頁)』	猪名川町、猪名川町商工会
平成22	相生市	海と山・体験のまち 相生(約80頁)	相生市、相生商工会議所
平成23	姫路市北部3町 (香寺・夢前・安富各町)	花・緑・湯煙香り心安らく夢の古里『ひめきた』(約100頁)	姫路市、姫路市商工会、地元観光事業者
平成24	播但線沿線地域(香寺・福崎・市川・神河各町、朝来市)	JR播但線SL復活走行に関する各種調査分析報告書(約150頁)	中播磨県民局、姫路市、播但線沿線地域商工会等
	姫路市北部3町	ひめきた体験プラン一覧表	姫路市商工会、地元観光事業者
平成25	播但線沿線地域	播但線沿線魅力度向上策(連携策)報告書(約50頁)	中播磨県民局、姫路市、播但線沿線地域自治体・商工会、地元事業者等
	姫路市北部3町	ひめきた観光施設おもてなし調査報告書(約50頁)	姫路市商工会、地元観光事業者
平成26	播但線沿線地域	播但線沿線魅力度向上支援策(連携プランWS)報告書(約40頁)	中播磨県民局、播但線沿線地域自治体・商工会、地元事業者等
	福崎町	福崎町観光関連施設おもてなし調査報告書(約50頁)	福崎町商工会、地元観光事業者
平成27	加西市	花・食・気動車でわくわく体験のまち・かさい(約180頁)	加西市、加西市観光まちづくり協会、加西市商工会議所、地元観光事業者、住民

上記のうち、平成22・23年度の調査研究事業は、本部から委託を受けたものでした。特に、平成23年度事業については、翌年大阪で開催された「中小企業経営診断シンポジウム」の第2分科会で、今回と同じく発表の機会を得ることができました。また、平成24～26年度の事業は、平成23年度事業の成果を当地の行政・商工会・事業者の方々に対しても報告会を行った結果、高い評価を得ることで継続支援のオファーを受け実施しました。

このように、地域研では正規の事業として調査研究を実施することで、地域活性化に関する実践的なノウハウを深化・蓄積してきました。その中でも、一番時間と労力をかけたのが、今回の調査研究事業のテーマの主眼である「地域活性化診断用SWOT分析方法」です。そして、今回の調査研究事業は、このSWOT分析方法の集大成を行うという位置づけで実施し、全ての内容を公表することにしました。

SWOT分析については、中小企業診断士の方々に對して改

めて説明するまでもありません。ただし、この当たり前の手法を、観光まちづくり用に徹底的に深化して活用している点がユニークで、今回評価されたと考えています。地域研では、外部環境45、内部環境242の着眼点で地域の置かれている状況を洗い出します。その中から特にインパクトの大きいものを軸にクロスSWOT分析を行い、地域活性化コンセプト、地域への集客ターゲット、基本戦略を立案します。今回の調査研究報告書の全文は本部のホームページで公開しています。ぜひ、A3で19頁分のSWOT分析シートを確認してみてください。

今後について

地域研では、SWOT分析方法を軸にした調査研究事業を引き続き実施していく予定です。また、それ以外の観光まちづくりのための調査研究事業も進めていきます。新たなテーマとしては、観光地経営の中核的存在として注目されている「DMO(「Destination Management/Marketing Organization」)の

調査研究を進めています。昨年度、「DMO・観光地経営における中小企業診断士の活動領域拡大マニュアル」のテーマで、2年連続「会員グループによる調査研究」事業を実施しました。このテーマについても、ぜひ「中小企業経営診断シンポジウム」で発表できるよう、地域研メンバーと頑張っていきたいと考えています。



「平成28年度中小企業経営診断シンポジウム」で発表する筆者

第6回社員総会を開催

(一社)兵庫県中小企業診断士協会第6回社員総会が、去る平成29年5月24日に神戸市産業振興センターにおいて開催されました。

第ぬ号議案「平成28年度事業報告書及び決算計算書の承認に関する件」についての報告と会計監査の結果報告があり、若干の質疑応答の後採決の結果、第1号議案は可決承認されました。引き続き、第2号議案「平成29年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認に関する件」について説明があり、採決の結果、第2号議案も可決承認されました。



懇親会であいさつする柴谷会長

閉会に先だち、ご来賓としてご臨席いただきました兵庫県産業労働部産業振興局経営商業課課長 大久保和代様、(公財)神戸市産業振興財団常任理事 平野敦司様よりご祝辞を賜りました。

最後に、松浦副会長が閉会のあいさつを行い、第6回社員総会は滞りなく終了いたしました。

総会終了後、神戸市産業振興センター・レセプションルームに会場を移し懇親会が催されました。

懇親会には、兵庫県産業労働部産業振興局、(公財)ひょうご産業活性化センター、(公財)神戸市産業振興財団、兵庫県商工会連合会、(独法)中小企業基盤整備機構、日本政策金融公庫神戸創業支援センター、(株)商工組合中央金庫神戸支店、兵庫県信用保証協会、尼崎信用金庫、姫路信用金庫、兵庫県信用組合、兵庫県信用農業協同組合連合会、近畿税理士会神戸支部、日本弁理士会近畿支部兵庫地区会、兵庫県行政書士会よりご来賓の参会を賜り、またそれぞれの代表の方より我が協会の中小企業に対する経営支援活動について期待と叱咤激励のお言葉をいただきました。

参会した会員諸氏は、ご来賓の方々との対話を通じ交流を深めさせていただくとともに、和やかな一時を過ごしていました。

新入会員自己紹介

足立 悠平 (あだち ゆうへい)



本年4月に中小企業診断士登録、入会しました足立悠平と申します。兵庫県丹波市出身、同在住です。これまでは行政書士として活動しており、開業から約5年になります。行政書士としての自分にプラスできる強みはないかと模索する中、診断士資格と出会い、一念発起して資格取得に励みました。衰退の進む地方在住の専門家として、地域の活性化につながる活動に取り組んでいきたいと考えています。皆様、よろしくお願いいたします。

板垣 大介 (いたがき だいすけ)



板垣大介と申します。中小企業診断士としての登録は平成27年4月で、早いもので診断士として3年目の年を迎えました。当協会には昨年の4月に入会させていただきました。私は物流業界出身で専門は物流に係ることですが、この2年は様々な業種業界の事業再生のご支援をさせていただきました。日々新しい課題と向き合いながら、診断士として一歩一歩前進している最中ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

伊藤 勢津子 (いとう せつこ)



はじめまして、神戸市灘区出身で三田市に在住しています。これまで篠山市商工会、兵庫県商工会連合会に勤務し、特産品開発・観光振興等の県助成金および国の持続化補助金の担当業務を行ってまいりました。仕事を通し様々な中小企業事業者と関わりましたが、診断士として深く知識を身につけ支援していきたいと思い、今年4月に退職し独立しました。今後は自己研鑽しながら、特に女性やシニアの方々の創業や事業承継を中心に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

稲垣 賢一 (いながき けんいち)



社内システム部門と公共システム管理の経験から、ITの困りごとへの細やかな対応や業務効率化・手順化、ミスの撲滅などを行ってきました。今は独立診断士として、兵庫県商工会連合会の持続化補助金コーディネーター、日本生産性本部のデータ分析業務に従事しています。将来的には事業者の「歩くシステム部門」として表計算ソフト等で経営や業務の支援ができることを目指しています。神戸生まれ東京在住ですが、神戸に戻るべく嫁と交渉中です。

稲垣 裕行 (いながき ひろゆき)



みなさま、こんにちは。私は平成26年4月に中小企業診断士登録、今年四月より入会させていただきました。エネルギー会社営業部門でエネルギーのコンサルタントとして企業様の経営課題の解決のお手伝いに従事しております。企業内診断士だからこそそのノウハウ、ネットワークを活用し多様な経営課題を経営者の方々と共に解決していきたいと考えております。エネルギーマネジメント、エネルギー関連の補助金等が業務上得意分野ですので、もし機会があればお声がけいただければ幸いです。

上山 修一 (うえやま しゅういち)



長年、大阪の協会に所属しておりましたが、この度、兵庫県の協会でもお世話になることになりました。精密機械メーカーでの経験を基本に、生産効率改善支援・工場改革支援や経営戦略構築支援・販路開拓策支援等で、事業者のニーズに対応した地域の製造業・小売業等の支援、創業支援を実践してまいりました。早いもので、診断士歴が28年になろうとしておりますが、新しい気持ちでチャレンジしていきたいと思っています。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

大内 利之 (おおうち としゆき)



はじめまして！大内と申します。本年3月に独立し、今後は、過去の電機メーカーでの経験を活かした提案により、企業様とともに伴走し成長できればと考えています。特に、ITシステム構築、経営戦略立案、BCP策定、内部統制業務、契約書作成(行政書士資格有)、コンプライアンス啓蒙等は実践の経験がございますので、微力ながらも企業様に貢献できればと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。
URL: <http://www.to-solution.jp/>

大西 宏輔 (おおにし こうすけ)



28年の2次試験に合格し、現在実務補習中です。この度、準会員として入会させていただきました。今年の夏に実務補習を修了し、登録を目指しています。大手食品メーカーの生産管理・品質管理・労務管理など工場運営の全般に従事しています。入社後一貫して生産現場に特化してきましたが、経営という視点で物事を見るノウハウを習得したいと考え、診断士資格の取得を決意しました。将来は地元加古川や兵庫県を元気づけられるような仕事をしたいと考えています。

このほか、**内海尚幸、水野宏之、横山泰之**の3氏も入会されました。

岡村 恵望子 (おかむら えみこ)



2016年10月に診断士に登録し、この4月から協会に入会いたしました岡村と申します。3月末まで約10年間文具業界の仕事をしていたのですが、転職し、4月から企業で働く人がより働きやすくなるお手伝いをしたい、という想いで動き始めました。京都生まれの神戸育ち、地元貢献できるように「まずは何でもやってみる」をモットーに様々なことにチャレンジしていきたいと考えております。まだまだ未熟ですが、ご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

加藤 慎祐 (かとう しんすけ)



初めまして。加藤慎祐と申します。私は、電機メーカーで21年間、事業企画や渉外業務に従事した後、2014年4月に診断士登録し、独立開業をいたしました。業務としては経営計画作成や工場の効率改善などのご支援をしております。今後は製造業を土台にしつつも、対象とする業種の幅を広げていきたいと考えております。趣味は、学生時代に合唱をしていましたが、今は時間の関係で、もっぱらカラオケのみです。どうぞよろしくお願いいたします。

木村 直史 (きむら なおふみ)



はじめまして、木村直史と申します。平成27年11月に診断士登録をさせていただきました。兵庫県内のSierに所属している企業内診断士で、主に製造業のお客様の生産管理システムの改善プロジェクトのPMを担当しております。現在、中小企業に対して情報技術の大きな変化の波がIoT、blockchain、データ分析等々の形で押し寄せて来ており、変革の必要性に直面されている企業が沢山あると考えております。これらの中小企業を支援する活動を行っていききたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

楠田 貴康 (くすだ たかやす)



神戸市出身。秋田大学鉱山学部卒、兵庫県立大学大学院卒(MBA)。コンデンサーメーカーに勤務し製品開発やプロジェクトチームを経験。その後、コネクタメーカーへ転職、23年間品質部門に所属してフィールドエンジニアとして務め、顧客満足を高めて信頼を得てこそ成長できると考え、品質問題解決や技術的提案などに携わっています。「ボトルネック解消コンサル」で顧客価値を高めます。1級小型船舶操縦士。
URL: <https://www.facebook.com/takayasu.kusuda>

佐藤 一郎 (さとう いちろう)



平成28年7月に入会しました佐藤一郎です(一郎の字は、マーリンズのイチローと同じです)。千葉県出身です。大阪が兵庫に迷いましたが、阪神大震災を西宮で経験したこともあり、兵庫の力になりたく、兵庫県協会にお世話になることにしました。化学薬品メーカーの経理部に勤務する企業内診断士です。財務分野を得意としています。経営者の方々の力になれるよう精進いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

末信 公平 (すえのぶ こうへい)



2017年4月、診断士登録と同時に入会いたしました末信です。食品製造業、アパレル業の中小企業にて財務経理を中心に、部門を超えた幅広い業務経験や業績の浮き沈みを体験してきました。これまでの経験を今後の中小企業診断士の活動に活かし、生まれ育った神戸を中心とした兵庫県の中小企業や個人事業主様への経営支援を通じて、地域貢献を果たしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

竹澤 良平 (たけざわ りょうへい)



昨年3月に62歳で兵庫県立大学経営大学院養成コースを卒業するとともに会社員生活を離れ、6月に当協会に入会させていただきました。たまたま昨年の新入会員歓迎会の際に、数人のお仲間とのグループを作る機会を得たことで、活動の幅が広がりました。年寄りの新人ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

中西 光彦 (なかにし みつひこ)



兵庫県中小企業診断士協会の皆様、平成28年11月に入会させて頂いた中西光彦です。私は現在63歳で、永年勤続した姫路信用金庫定年退職を区切り地域に貢献できる新たな仕事として診断士登録した遅咲きです。私の実家は姫路市で文具商を行い、両親は荷を背負い行商に出かけ生活を支えてきました。父に連れられ買物に出かけた駅前商店街の様相は一変しましたが、地元の良さ、活力を取り戻す診断士を目指しています。

成田 将之 (なりた まさゆき)



はじめまして。成田と申します。前職はプラスチック製品製造メーカーで営業課長として既存・新規顧客開拓などに従事して参りました。受注生産品を担当していたため、様々な会社の工場の現場を見て回り、新製品の立ち上げに携わって参りました。一方で働きながら中小企業診断士・行政書士の資格を取得し、2015年に独立開業いたしました。現在では製造業やIT企業様を中心にご支援させて頂いております。宜しくお願いいたします。

橋本 祐樹 (はしもと ゆうき)



つむぎ経営代表の橋本祐樹と申します。大阪に住んでいますが、両親が豊岡市(但東町と日高町)出身なので、兵庫県は身近な存在です。会計事務所勤務の後、建設コンサルタント会社の総務部で経理業務や資金繰りを担当し、150人の社員を抱える経営者の苦勞と社員の葛藤を見してきました。経営者と社員が同じ志の下にいきいき働き、そんな父や母を子ども達が誇りに思う社会の実現を目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

新入会員自己紹介

林 直樹 (はやし なおき)



平成29年に登録したばかりで、本年4月に入会しました。食品スーパーを約17年間、経営した後、老人ホームの総務を経験し、加古川市で、はやし経営コンサルティングとして独立致しました。得意分野は小売・サービス業で、仕入・販売や経理・人事等の管理部門までの幅広い経験を活かし、現場オペレーションから経営計画まで中小企業のサポートができるよう活動したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

福田 勇磨 (ふくだ ゆうま)



はじめまして、福田と申します。私は柔道整復師として治療院の経営も行っており、主に治療院、介護事業所及びクリニックなど地域社会の健康を支える事業所様を中心に、経営のサポートを行っています。また、事業承継・M&Aにも力を入れています。今後も、地域の健康と経済発展に尽力していきたいと思っています。まだまだ若輩者ですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

松尾 健治 (まつお けんじ)



平成25年に診断士登録、28年に独立いたしました。知的資産を見える化するプロセス・アウトプットとして、広告やWeb制作等をディレクターとしても関わりつつ、広報・集客の支援等を行っています。組合のビジョン・中期計画等の策定、会議ファシリテーター育成やTAコーチングの研修にも取り組んでいます。今後は、事業再生や商品開発にも取り組みたいです。主に大阪で活動しておりますが、地元兵庫県で、皆様のお役に立てれば幸いです。

村中 昭雄 (むらなか あきお)



昨年の試験に合格し、今年4月新規に登録しました。これまでの経験と新たに得た知識を活用しながら頑張っていきたいと思いますので宜しくお願いします。これまで、自動車メーカー等で設計開発や商品開発、鉄鋼メーカーで樹脂材料の開発や商品開発、技術サービスなどを経験した後、医療機器メーカーで開発管理、製造管理等を担当しておりました。地域の発展と個々の企業の皆様のお役にたてればと考えております。

森 克巳 (もり かつみ)



平成25年4月に診断士登録し、昨年7月本協会に入会しました。電力と製造業で約31年間職務経験を積み、製造業では約5年半総務・人事・法務を担当し、中小企業の経営基盤整備・海外展開推進等、貴重な経験をさせて頂きました。独立開業(平成28年)後は、行政書士資格も活かし、知的資産経営の支援、取引業務提携の契約書作成・交渉支援等に従事しております。日々研鑽に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

八隅 裕樹 (やすみ ゆうき)



私は農林系金融機関に所属する企業内診断士です。これまで社内では農業や食品産業への融資業務などに取り組んできました。今後は、中小企業診断士として更に農業や食品産業に関する理解を深め、農業や食品産業の顧客からはもちろん、異業種の顧客からも、その応用を求められるようになりたいと思っています。

山口 真司 (やまぐち しんじ)



この度、新たに入会させて頂きました山口と申します。平成27年度の試験に合格し、現在、実務補習を二度受講しました。登録前のため、準会員での入会となりました。実務補習を通じ、指導員の先生方のスキルの高さに驚き、自分自身の未熟さを痛感した次第であります。今後はセミナーなどの参加を通じて私自身のスキルアップを図り、社会に貢献できる診断士になりたいと思っています。

山里 純 (やまざと じゅん)



先輩診断士の皆さま、こんにちは。私は1次試験合格後、兵庫県立大の養成課程を経て診断士となりました。養成課程では計5回の診断実習をはじめ、大変美りの多い2年間を過ごすことが出来ました。私は会社設立を経験しており(建設業)、とりわけ初期には苦い思いをしたことがあります。失敗を恐れないチャレンジ精神旺盛な中小零細の経営者の役に立ちたい…自分の診断士としての活躍の場は、その辺りにあるのではないかと考えています。

吉川 祐介 (よしかわ ゆうすけ)



平成28年に資格登録、独立開業いたしました。コンビニ業界でスーパーバイザー等10年間勤務したのち、現在は小売、不動産、まちづくり等のコンサルタントをしております。兵庫県内では、インパウンドなどの観光、景観整備などのまちづくり、商店街等活性化などで関わっております。みなさまこれからいろいろお世話になりますが、宜しくお願いいたします。屋号であるoffice88にて活動状況をお知らせしております。Facebook: <https://www.facebook.com/441111yusuke/>

和田 貴美子 (わだ きみこ)



特別会員として入会いたしました和田貴美子と申します。税理士事務所勤務から中小企業支援の現場に転じた最初の地(ひょうご産業活性化センター様)である兵庫県に再びご縁をいただくことになりました。私の大転換期はお世話になった関係者の皆様、先生方に支えられ、当時の経験はその後の仕事に大いに活かすことができました。改めて初心に返り、企業様のご支援に邁進したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

委員会報告 1月～5月

●総務委員会

委員会開催日	主な議題
1月10日(火)	平成28年度経営診断実務研修の総括と収支決算 新年会の手配等の確認 平成29年度協会行事等の手配・スケジュールについて 第6回社員総会・懇親会の準備日程等について
2月14日(火)	会員名簿情報の確認作業について 平成29年度理論政策更新研修について 平成29年度経営診断実務研修の実施計画案の検討 平成29年度新入会員歓迎会の実施計画案の検討 第6回社員総会・懇親会の準備スケジュールについて 平成28年度収支見通しと平成29年度の予算について
3月14日(火)	平成29年度理論政策更新研修の実施計画について 平成29年度経営診断実務研修の実施計画案の検討 平成29年度新入会員歓迎会の実施計画案の検討 第6回社員総会・懇親会の準備作業の進捗確認等について 平成28年度収支見通しと平成29年度の予算編成について
4月11日(火)	会員名簿情報の確認作業の実施計画について 平成29年度経営診断実務研修の実施計画について 平成29年度の新入会員歓迎会、ガイダンスの実施計画について 第6回社員総会・懇親会準備の進捗確認等について 平成28年度収支と平成29年度の予算案について
5月 9日(火)	第6回社員総会・懇親会の準備作業等の進捗確認等について 平成29年度理論政策更新研修準備作業の進捗確認等について 新入会員ガイダンス・歓迎会準備作業の進捗確認等について 平成29年度経営診断実務研修事業準備作業の進捗状況について
【事業報告】 ・平成28年度は、協会関係各位の堅実な活動の結果、33名の新入会員を迎えることができました。一方、協会年会費未納者の対応や新年度に向けた会員資格更新を厳格化した結果、退会者が36名に達しました。その結果、総会員数は3名減少しました。 ・平成28年度決算は、前年度に引き続き黒字収支となりました。 ・平成29年度は会員名簿情報の確認作業の実施を計画しています。6月頃に会員各位に登録情報の確認・変更のご案内を送付予定です。	

ニュース

■今年も企業内診断士まつり

企業内診断士まつり「wasshoi(わっしょい)」が、1月22日(日)、兵庫県民会館で開催された=写真=。wasshoiは兵庫県中小企業診断士協会が毎年開催している企業内診断士がメインとなるイベントで、今年で5回目。今回の参加者は約30名で、協会に加入されていない方や、昨年、一昨年に試験を合格されてまだ登録前の方が半数を占め、女性の参加者も5名と、フレッシュなイベントとなった。ものづくり&SCM研究会とHRM研究会それぞれの代表者から活動報告、昨年夏の理論更新研修でご講義いただいた、福井県の梅酒メーカー(株)エコファームみかた様の事例をお借りし、設定を兵庫県たつの市御津町の梅の栽培加工会社に置き換え、5グループに分かれてディスカッションを行い、支援策を競った。

■ものづくり&SCM研究会で経産省課長が講演

ものづくり&SCM研究会では、2月4日(土)、兵庫県民会館で経済産業省産業構造課長の蓮井智哉氏=写真=を招いての



●会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
1月23日(月)	平成29年度予算検討、日銀セミナー事前準備について
2月27日(月)	平成29年度事業活動および、調査研究事業について
3月27日(月)	平成29年度スキルアップセミナーについて
4月25日(火)	平成29年調査研究事業採択
5月22日(月)	平成29年度の運営体制・活動内容の決定
【事業報告】 28年度は、会員診断士を講師に迎え、会員のスキルアップを目的としたセミナーを実施しました。29年度も引き続き、現場で役立つスキルを得るためのセミナーを予定しています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。	

●受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
2月14日(火)	受託開発委員会会議開催:年度末受託実績予測について
4月11日(火)	受託開発委員会会議開催:今年度の受託実績予測について
5月24日(水)	(午前)技術・経営力評価説明会(午後)保証協会専門家派遣説明会開催
【事業報告】 平成28年度受託は、会員各位の力を借りて保証協会専門家派遣事業、技術・経営力評価事業の専門家派遣などにより請求書発行ベースで5,900万円の実績を挙げています。また、平成29年4月段階での今年度受託実績予測は5,500万円としています。今年度は受託能力強化のためツールとしてパンフレットを作成することを計画しています。	

●広報委員会

委員会開催日	主な議題
2月13日(月)	平成29年度診断ひょうごの企画について、ホームページのリニューアル、展示会出展について
3月13日(月)	新年度方針・予算検討、ホームページのリニューアル、展示会出展について
4月10日(月)	診断ひょうご6月号号内容検討、ホームページのリニューアル、展示会出展について
5月 8日(月)	診断ひょうご6月号校閲、ホームページのリニューアル、展示会出展について
【事業報告】 今年も、国際フロンティア産業メッセ出展に向けて準備を進めています。また、秋を目指してホームページのリニューアルを進めています。	

オープンセミナーを開催した。研究会会員以外の方も含め26人が参加した。「今後の産業構造の変化の動向と中小企業・小規模事業者政策方向性について」と題し、質疑含めて約2時間講演。その後の懇親会にも蓮井課長が参加された。

■恒例の日銀支店長講演に42人

恒例のオープンセミナー「日銀神戸支店長が語る!最近の金融・経済の動向」を2月22日(水)、神戸市産業振興センターで開かれた。講師は日本銀行神戸支店長の石井正信氏=写真=で42人が参加した。



■調査研究事業の報告会を開催

平成28年度調査研究事業「[製造業の発注側ニーズの変化を把握し、収益改善・販路開拓に繋がる中小企業の戦略についての調査研究]」の報告会が、3月4日(土)、兵庫県民会館で行われ、32名が参加した=写真=。調査研究メンバー8名のうちの5名(三村、指尾、木村、大口、大石)が交代で発表した。詳細は報告書にHPに掲載。

